

# パソコンいっしょに教室新聞

便利なインターネットですが、接続するときには心配になるのが、ウィルスへの感染や不正アクセスなどでしょうか。少しでも安全に使うために確認です。

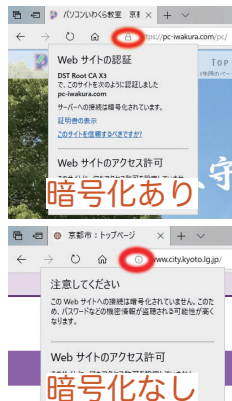
## 安全なサイト!?

インターネットでの通信は、様々なネットワークを経由して行われています。あちらこちらと経由するものですから、その途中で通信内容を傍受される可能性もあります。そうならないように通信は**暗号化**して行いますが、そのように対応していないサイト（ホームページ）も存在します。

そのようなサイトでは、通信の内容が漏れたり、そこで保存されている内容が漏れたり、なにかと不都合です。このようなサイトでは情報のやり取りは行わないようにすることが懸命でしょう。また、**暗号化されていない**サイトでは、そのページの内容が改ざんされる可能性もあります。

## 暗号化されたサイト

**暗号化**されているサイトには印がついています。ブラウザの上部「URL」（アドレス）の入力欄の左端に南京錠のマークが表示されます。そうでないサイトでは①のマークになっていきます。それぞれのマークをクリックすると暗号化の情報が表示されます。



また、グーグルなどの検索ページからの検索結果では、検索されたサイトタイトルの下に「URL」が表示されますが、暗号化されているサイトのアドレスは「https://」で始まっています。（sが**暗号化されている証**）自治体や国の機関のサイトなどでは、まだまだ暗号化対策に遅れがあるようです。（京都府や市でも、今のところ暗号化されていません）



情報を提供する（見るだけのサイト）サイトでは改ざんの可能性はあるものの、見ていて危険があるというわけではありません。個人情報をやり取りするサイト（買い物やネットバンクなど）では、必ず**暗号化されている**サイトであることを確認しましょう。

## 動画も注意

**ビデオ**動画や画像が動く仕掛けがあるページの中には「フラッシュプレイヤー」を使うものもあります。このプレイヤーは、度々、脆弱性（保安上の欠陥）を突かれ悪意あるプログラムを仕掛けられたりします。（脆弱性の修正は、その都度行われていますが。）

新しいブラウザの設定では、フラッシュプレイヤーが必要な動画の再生は、最初は停止しています。安全が確認されるのであれば、その都度再生の指定が必要です。

## フリーWi-Fiも注意

**外に出ると**ありがたいのが、フリーのWi-Fi接続です。誰でも接続することができ、なおかつ無料です。スマホなど通信量を気にしなくとも済みます。が、セキュリティは甘く、誰でも接続できるということは、誰でも通信内容をのぞき見できる、ということになります。となると接続するのも遠慮したくなります。

そんなときに役に立つのが「VPN接続」です。仮想ネットワークを通じた接続をすることで、セキュリティを強化する方法です。難しいですが設定は簡単。スマホの設定画面よりVPN構成を登録します。

Country	VPN Provider	Server Location	Protocol	Encryption	Authentication	Price
USA	ExpressVPN	USA (New York)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo
USA	ExpressVPN	USA (Los Angeles)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo
USA	ExpressVPN	USA (London)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo
USA	ExpressVPN	USA (Singapore)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo
USA	ExpressVPN	USA (Tokyo)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo
USA	ExpressVPN	USA (Sydney)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo
USA	ExpressVPN	USA (Auckland)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo
USA	ExpressVPN	USA (Melbourne)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo
USA	ExpressVPN	USA (Perth)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo
USA	ExpressVPN	USA (Wellington)	OpenVPN	256-bit AES	Two-Factor	\$9.99/mo

←設定画面はiPhoneです



「タイプ＝L2TP」「説明＝適当に」「サーバー＝サイトから調べたもの」「アカウント、パスワード、シークレット＝vpn」を登録します。登録が終わると設定画面に「VPN」の項目が現れますので、オンにして接続しましょう。

教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからご覧いただけます。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next month